

公益社団法人 日本キャンプ協会公認

# キャンプディレクター養成のてびき

2020年度

( C団体 一般課程認定団体用 )

2020年4月版



**NCAJ**

National Camping Association of Japan

公益社団法人 日本キャンプ協会



## はじめに

日本キャンプ協会の指導者養成制度は、2017年度に課程認定団体基準を改定し、地域でキャンプ事業を展開している団体や事業体でも、課程認定団体になることができるようになりました。

課程認定団体では、キャンプインストラクターに加えて、上級資格であるキャンプディレクター2級資格を養成することが可能になります。自然体験活動の指導者として、より高い専門的な知識を習得することのできるキャンプディレクター2級養成の実施を、ぜひ、ご検討ください。

養成の進め方については、キャンプインストラクター養成と異なります。詳しい内容は、この冊子にまとめてありますので、ご確認をお願いいたします。

## 目次

### 指導者養成制度の変更について

キャンプディレクター2級養成の概要(C団体 一般課程認定団体実施).....	1
学習内容 .....	3
参考 キャンプディレクター1級養成の概要(日本キャンプ協会実施) .....	4

### キャンプディレクター2級 養成の手順

1. 課程認定C団体の申請 .....	5
2. 養成実施計画書の提出 .....	5
3. 推薦の手続き .....	5
4. 参加者の募集 .....	5
5. 受付方法 .....	6
6. 教材等の請求 .....	6
7. 養成カリキュラム .....	6
8. 修了試験および合否判定について .....	8
9. 講習会終了後の手続き .....	8
様式集・参考資料 .....	10

てびき (PDF データ) ダウンロード URL

<http://www.camping.or.jp/2020D2tebikiC.pdf>

様式集 (Word データ) ダウンロード URL

<http://www.camping.or.jp/2020D2youshikiC.docx>

## キャンプディレクター2級養成の概要(C団体 一般課程認定団体実施)

実際の運営方法(キャンプディレクター2級養成の手順)は5ページをご覧ください。

### キャンプディレクター2級取得要件

- ・必要時間数：60時間【集合講習20時間+レポート課題40時間】(3ページ参照)  
※ 事前レポート課題(自主学習)は日本キャンプ協会が提供する教材を使用します。

- ・受講要件

キャンプインストラクター資格保有者

キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊以上のキャンプ指導経験1回以上

※ 課程認定校が推薦する無資格者(非会員)も受講可能(2ページ参照)

### 養成カリキュラム

養成カリキュラムは、集合講習20時間と日本キャンプ協会が提供する教材によるレポート課題40時間から構成されます。2泊3日、1泊2日を2回、1日プログラムを3回、年間を通じた研修など様々な形で養成プログラム実施可能です。養成には指定のテキストを使用し、試験および合否判定は課程認定団体で行うこととなります。(学習内容：3ページ、養成カリキュラム6、7ページ参照)

### 資格取得にかかる費用

キャンプインストラクター資格保有者

- ・ 『キャンプディレクター必携2017年度版』テキスト代(2,200円(税込))
- ・ 10,000円(登録申請時)内訳:(受験料3,000円+公認料5,000円+登録料2,000円)
- ・ 講習にかかる費用(課程認定団体で必要に応じて設定)

## キャンプディレクター2級 推薦制度

現場で活躍するキャンプディレクターの養成数を増やすことを目的に、キャンプ実習などの機会が十分にあり、「キャンプインストラクター相当の能力、経験がある」と課程認定団体が認める無資格の者に、キャンプディレクター2級受講を認める推薦制度を設けています。

### 推薦制度を利用できる目安

- ・アウトドア活動の参加経験が2回以上ある者
- ・1泊以上のキャンプ指導経験が1回以上ある者
- ・キャンプに関する指導者講習などを受講したことがある者

### 推薦制度の手続き

- ①キャンプディレクター2級養成講習会の開講**2か月前まで**に所定の申請用紙に必要事項を記入し、日本キャンプ協会に提出してください。(14ページ：様式D2-4C参照)
- ②課程認定団体から推薦を受け、日本キャンプ協会の審査で承認された者は、キャンプインストラクター養成講習会の受講が免除され、2級養成講習会から受講することができます。
- ③承認された者は、その時点で会員として登録します。
- ④登録申請が12月15日以降になる場合、資格認定は次年度4月1日となります。

### 推薦制度を利用する場合の必要費用

- ・ 10,000円 (推薦認定時・会員登録)  
内訳：(入会金5,000円+日本キャンプ協会会費3,000円+都道府県協会会費2,000円)
  - ・ 講習会費 (課程認定団体で必要に応じて設定)
  - ・ テキスト代2,200円 (税込)
  - ・ 10,000円 (登録申請時) 内訳：(受験料3,000円+公認料5,000円+登録料2,000円)
- ※ 2021年度登録者は、11,000円 (うち消費税1,000円) になります。

## 課程認定団体研修会

キャンプディレクター2級養成を行う場合、指導者養成担当者が日本キャンプ協会の行う課程認定団体研修会にご参加ください。

日程：2020年5月23日(土) 13:30～16:30 (時間予定)

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)

参加費：1団体2,000円 (税込)

## 学習内容

学習内容はテキスト『キャンプディレクター必携 2017 年度改訂版』各単元のタイトルを示しています。

※集合講習の時間数はあくまで**目安**です。

項目	詳細	通信	集合講習
キャンプディレクター 1 級・2 級 共通（はじめに）	1) キャンプとは 2) 組織キャンプ（Organized Camp） 3) 日本キャンプ協会がすすめる組織キャンプ 4) 社会における組織キャンプの役割	5	1.5
第 1 章 キャンプディレクターの役割と キャンプカウンセリング	1. キャンプディレクターの役割 1) キャンプディレクターに求められる資質 2) キャンプディレクターの役割 3) キャンプディレクターの心得 2. キャンプカウンセラーへのスーパービジョン 1) キャンプカウンセラーの成長 2) キャンプにおけるとスーパービジョン 3) スーパーバイザーの態度 4) キャンプカウンセラーの理解 5) スーパービジョンの実際	15	2
第 2 章 プログラムの安全管理	1. キャンプディレクター 2 級として求められる安全管理の考え方 1) 基本的な考え方 2) 安全管理 2. プログラムにおける安全管理の実際 1) 基本的な考え方 2) 準備段階 3) 実施段階 4) 事後（安全対策をふりかえる） 3. 事故事例に学ぶ	10	4
第 3 章 プログラムのマネジメント （企画・運営・評価・改善）	1. プログラムの企画（Plan） 1) 企画の流れ 2) 企画の実際の進め方 3) 企画書 4) 運営体制 5) 企画を運営につなげるために 2. プログラムの運営（Do） 1) キャンプ運営の組織の考え方 2) キャンプスタッフの組織、配置 3) キャンプ中のスタッフミーティング 4) キャンプ生活技術の指導とアクティビティ指導の実際 3. プログラムの評価（Check→Action へ） 1) 評価の目的 2) 評価の手順、ステップ、流れ 3) 評価の実際 4) 報告書などの作成	10	12.5

参考 キャンプディレクター1級養成の概要（日本キャンプ協会実施）

キャンプディレクター1級取得要件

・必要時間数

80時間	集合講習	36時間	2泊3日
	通信教育(レポート課題)	44時間	日本キャンプ協会が用意する課題を使用

・講習会受講要件

- ・キャンプディレクター2級資格保有者
- ・キャンプディレクター2級資格取得後、1泊以上のキャンプ指導経験2回以上

養成講習会・検定会

◎講習会（日程・会場は変更になる場合があります）

・東日本会場

日程：2020年11月21日（土）～23日（月祝）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

・西日本会場

日程：2020年12月11日（金）～13日（日）

会場：大阪府立少年自然の家（大阪府貝塚市）

◎検定会（日程・会場は追加・変更が生じる場合があります）

・東日本会場

日程：2021年1月23日（土）・24日（日）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）

・西日本会場

日程：2021年2月13日（土）・14日（日）

会場：神戸市青少年会館（兵庫県神戸市中央区）

## キャンプディレクター2級養成の手順

課程認定団体がキャンプディレクター2級の養成を行う場合、養成担当者が課程認定団体研修会に参加する必要があります。(2ページ参照)

### 1. 課程認定C団体の申請

キャンプディレクター2級養成を行うためには、「課程認定団体申請書(11ページ:様式D2-1C)」を日本キャンプ協会に提出してください。団体申請について課程認定団体審査があり、承認後、養成可能となります。

翌年以降、担当講師に変更があった場合は、改めて「課程認定団体申請書(11ページ:様式D2-1C)」を再提出してください。

### 2. 養成実施計画書の提出(実施する年度は必ず提出)

キャンプディレクター2級養成を実施する前に「キャンプディレクター2級養成実施計画書(12ページ:様式D2-2C)」を提出してください。同時に、開催要項もしくは講習内容がわかる資料を添付してください。提出時期は5月末までに本協会事務局へご提出ください。(19、20ページ参照)

なお、実施計画を立案する時点で、地元の都道府県キャンプ協会に協力依頼(講師派遣、共催、募集など)をすることも可能です。本協会から紹介が出来ますのでご検討ください。

### 3. 推薦の手続き(必要な場合のみ)

受講者に推薦の手続きが必要な方がいる場合は「キャンプディレクター2級推薦書(14ページ:様式D2-4C)」を開講2か月前までに日本キャンプ協会に提出してください。

- ・ 推薦書には、推薦する人の氏名と推薦理由を必ず記載してください。
- ・ 推薦する理由は、活動実績も含め、なるべく具体的に記載してください。
- ・ 登録申請が12月15日以降になる場合、資格認定は次年度4月1日となります。

### 4. 参加者の募集

6月初旬に日本キャンプ協会で、すべてのキャンプディレクター養成講習会の情報をまとめ、CAMPING、メールマガジン、WEBサイト等で広報します。WEBサイトには各講習会の開催要項も掲載します。近隣の都道府県キャンプ協会にも案内をさせていただきます。

## 5. 受付方法

- ① 申込希望者には、受講申込書に記入をしてもらい、記載内容に漏れが無いか確認します。  
(13 ページ：様式 D2-3C 参照)
- ② 課程認定団体から日本キャンプ協会に、受講申込書を FAX またはメール添付で提出します。
- ③ 会員状況、資格取得日、受講要件を確認して、日本協会から回答します。
- ④ 受講申込者には、すみやかに受領確認の連絡をし、次に、いつ頃連絡するかを伝えておきましょう。

## 6. 教材等の請求

「テキスト・登録用紙・レポート課題・試験問題 請求用紙 (15 ページ：様式 D2-5C)」で、教材等をご請求ください。到着までに 1 週間ほどかかりますので、時間的余裕をもってお申し込みください。(開講 2 週間前までにお願いします)

- ・ レポート課題は日本キャンプ協会が提供します。
- ・ レポート課題は講習前もしくは講習期間中に実施してください。
- ・ レポート課題の範囲は原則としてテキストに記載された内容です。
- ・ 採点は日本キャンプ協会が提供する解答例に基づいて、担当講師が行ってください。

## 7. 養成カリキュラム

集合講習 20 時間

※合宿形式で行う場合は 2 泊 3 日を想定

### 單元ごとの実施ポイント

#### ① D1、D2 共通 社会におけるキャンプの役割 (テキスト はじめに)

- ・ キャンプ、組織キャンプとは (1~2 ページ)
- ・ 社会におけるキャンプの役割 (2~8 ページ)

ねらい：キャンプ及び組織キャンプとは何かを学ぶ。

現代社会とキャンプの関わりについて理解し、キャンプには現代社会の問題点や課題を解決する教育的役割があることを認識する。また、地域や対象にあわせたキャンプの推進、キャンプの価値を社会に発信し、専門家や他分野とのネットワーク作りの重要性を認識する。

評価：組織キャンプについて理解している。

現代社会におけるキャンプの役割について理解している。

② キャンプディレクターの役割とキャンプカウンセリング (テキスト 第1章)

- ・ キャンプディレクターの役割 (11～15 ページ)
- ・ キャンプカウンセラーへのスーパービジョン (17～29 ページ)

ねらい：キャンプの指導者の役割について学び、特にプログラムディレクター、マネジメントディレクターなどの運営側の視点を身に付ける。

キャンプカウンセリング (スーパービジョン) の基本的な考え方を学び、対象に合った方法や考え方を理解する。

**評価：** キャンプディレクターの役割について理解している。

キャンプカウンセリング (スーパービジョン) の基本的な考え方を理解している。

③ プログラムの安全管理 (テキスト 第2章)

- ・ キャンプディレクター2級として求められる安全管理の考え方 (30～33 ページ)
- ・ プログラムにおける安全管理の実際 (34～38 ページ)
- ・ 事件事例に学ぶ (39 ページ)

ねらい：キャンプにおける安全管理について理解を深めるとともに、リスクマネジメントの基本的な手順を踏まえてキャンパーの安全を確保し、キャンプを安全に実施する要点を学ぶ。

**評価：** ディレクターとして求められる安全管理の基本的な考え方を理解している。

プログラムにおける安全管理の実際について理解している。

④ プログラムのマネジメント (企画・運営・評価・改善) (テキスト 第3章)

- ・ プログラムの企画 (42～46 ページ)
- ・ プログラムの運営 (47～54 ページ)
- ・ プログラムの評価・改善 (55～60 ページ)

ねらい：キャンププログラムの企画・運営・評価・改善を行う上で明確な目標とそれに伴う方法を学ぶ。

**評価：** キャンプの実施におけるプログラムの企画立案を理解している。

プログラムの運営における組織づくり、スタッフの役割、運営計画の作成について理解している。

プログラムの評価や改善を行う目的、評価の概要を理解している。

## 使用するテキストについて

テキスト『キャンプディレクター必携』2017年改訂版を使用して養成してください。

- ・ ご注文は「テキスト・登録用紙・レポート課題・試験問題請求用紙（15 ページ：様式 D2-5C）」をお使いください。
- ・ 価格は1冊2,000円（本体価格）ですが、10冊以上ご購入の場合は10%割引になります。（送料は本協会が負担します）
- ・ 代金納入前に限り、未使用のテキストは返本を受付ますので、その旨お知らせください。



## 8. 修了試験および合否判定について

修了試験はすべての講習終了後に行ってください。

試験問題は日本キャンプ協会に請求してください。

試験問題は論述式とし、試験時間は60分としてください。

採点は担当講師が行ってください。

レポート課題、修了試験は、100点中60点以上を合格点として合否判定をしてください。

## 9. 講習会終了後の手続き

### (1) 登録用紙と登録諸費用の回収

合否判定後、合格者に資格登録までの手続きについて説明してください。

そして、以下の手続きを行ってもらってください。

- ① 登録用紙の記入
- ② 登録費用の納入（課程認定団体で徴収）

「キャンプディレクター2級登録用紙」を記入してもらい、登録諸費用を徴収してください。

費用の内訳

受験料	公認料	登録料	合計(税込)
3,000円	5,000円	2,000円	10,000円

※ 2021年度登録者は、11,000円（うち消費税1,000円）になります。

(2) 登録諸費用の振り込み

登録諸費用（10,000円×申請者数）を所定の口座にお振り込みください。

振込先口座は「登録諸費用内訳書（18ページ：様式D2-8C）」に記載しています。

(3) 申請書類の提出

講習終了後、2週間以内に、以下のものを本協会事務局まで、郵便またはメール添付でお送りください。

- ・養成実施報告書（16ページ：様式D2-6C）
- ・受講者記録（17ページ：様式D2-7C）
- ・登録諸費用内訳書（18ページ：様式D2-8C）
- ・キャンプディレクター2級登録用紙（人数分・申請者が各自記入）
- ・実施した講習内容が確認できる講習のしおり等

※受講者記録は、コメントを合否通知に掲載します。別途メール添付でお送りください。

※採点したレポートや試験問題は、日本協会に郵送する必要はありません。各協会で1年間保存し、シュレッダーなどで処分してください。

このあとの受講生との資格認定の手続きは日本キャンプ協会が行います。

- ・受講生には、「合否結果通知」と資格認定手続き「登録用紙、振込用紙」の案内を郵送します。
- ・結果通知は、講習会終了後の3週間後までに行います。講習会終了後、2週間以内に合否判定の結果をお知らせください。

すべての手続きが完了し、資格認定審査を通したのち1か月以内に、申請者本人に認定証等をお送りします。

## 様式集・参考資料

※様式は以下のURLからダウンロードができます。

<http://www.camping.or.jp/2020D2youshikiC.docx>

### 様式集

課程認定団体申請書（様式D 2 - 1 C）	1 1
養成実施計画書（様式D 2 - 2 C）	1 2
講習会受講申込書（様式D 2 - 3 C）	1 3
推薦書（様式D 2 - 4 C）	1 4
テキスト・登録用紙・レポート課題・試験問題 請求用紙（様式D 2 - 5 C）	1 5
養成実施報告書（様式D 2 - 6 C）	1 6
受講者記録（様式D 2 - 7 C）	1 7
登録諸費用内訳書（様式D 2 - 8 C）	1 8

### 参考資料

開催要項の例①（2泊3日版）	1 9
開催要項の例②（1泊2日×2回版）	2 0

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級 養成

## 課程認定団体申請書

(新規申請・変更用)

※どちらか○をつける

年 月 日

公益社団法人日本キャンプ協会  
会 長 殿

課程認定番号 C-

申請団体名 印

団体所在地

公益社団法人日本キャンプ協会公認キャンプディレクター2級課程認定団体に申請  
します。

### ① 講座担当講師名簿

資格番号	登録	氏名
D1-		

### ② 事務担当責任者

氏名		電話	
E-mail		FAX	

※担当講師の変更の場合、新規の担当講師は、登録欄に“新”と記入してください。  
継続する講師は、“継”と記入してください。

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級

## 養成実施計画書

(新規申請・継続用)

※どちらか○をつける

年 月 日

申請団体名 \_\_\_\_\_ 課程認定番号 C - \_\_\_\_\_

内容	実施予定日	担当講師
講習		D1 - 氏名：
レポート課題		複数の場合は追記してください

### 事務担当責任者

氏名		電話	
E-mail		FAX	

※ 講習の実施内容が確認できる資料を添付してください。(20、21ページ参照)

※ 5月末日までに、日本キャンプ協会事務局へご提出ください。

## キャンプディレクター養成講習会受講申込書

参加する講習会 (該当する講習会の口にチェックを入れ、会場名を記入してください。)

キャンプディレクター2級養成講習会 会場名 ( )

ふりがな 氏名	性別	男・女	指導者資格番号(会員番号)
	年齢	歳	—
住所 〒 —		TEL ( )	
		E-mail	

### ●指導経験について(受講要件)

※キャンプインストラクター取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊以上のキャンプ指導経験1回以上の経験が必要です。  
どの団体での経験でも構いません。別紙に記載されても結構です。

### ■あなたが指導したキャンプについて、お書きください

- ① 主催団体名 \_\_\_\_\_ 事業名 \_\_\_\_\_ 実施年月 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_泊  
 ② 主催団体名 \_\_\_\_\_ 事業名 \_\_\_\_\_ 実施年月 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_泊  
 ③ 主催団体名 \_\_\_\_\_ 事業名 \_\_\_\_\_ 実施年月 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_泊

### ■アウトドア活動参加経験 例：活動名 ロッククライミング 2014年 4月

活動名 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月、活動名 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月

### ●下記のアンケートにお答えください

※グループ編成等の参考にします。当てはまる項目にチェックを入れてください。

- ①主な収入はキャンプの指導・企画である
- ②キャンプを実施する団体や施設などの職員である 団体名・施設名称 ( )
- ③キャンプ指導の場を持っている(地域活動、サークルなど) 団体名・施設名称 ( )
- ④キャンプでのプログラム(例：ゲームやキャンプファイアーなど)を企画したことがある
- ⑤キャンプ全体の企画をしたことがある
- ⑥ここ1年間で都道府県キャンプ協会が実施する事業に参加したことがある
- ⑦日本体育協会・日本レクリエーション協会・日本オリエンテーリング協会・日本サイクリング協会・  
日本ユースホステル協会が発行する指導者資格を持っている 資格名 ( )

※講習中、記録や広報活動に使用するために写真・動画での撮影をいたします。撮影の承諾について ( YES / NO )

※受講申込書は、主催の都道府県協会に提出してください。日本協会ではありません。

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級 養成

## キャンプディレクター2級 推薦書

年 月 日

団体名 \_\_\_\_\_ 課程認定番号 C - \_\_\_\_\_

### 氏名 (推薦する側)

推薦される方の名前を以下に記入ください。該当者のキャンプインストラクター相当の経験・能力を有すると認める事由 (キャンプ実習等) を記入ください。

(多数の場合は別紙添付可)

No	氏名	年齢	推薦理由
1		歳	
2		歳	
3		歳	
4		歳	
5		歳	

- ※ 受講者が決定次第、開講2か月前までに日本キャンプ協会までお送りください。
- ※ 記入欄には、推薦する人の氏名と推薦理由を必ず記載してください。
- ※ 推薦理由は、活動実績も含め、なるべく具体的に記載してください。

FAX番号 03-3469-0504

E-mail: ncaj@camping.or.jp

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級 養成  
 テキスト・登録用紙・レポート課題・試験問題 請求用紙

送信日 年 月 日

課程認定番号	C -		
課程認定団体名			
担当部課名 担当者名			
連絡先	〒		
	電話		FAX
送付希望内容	テキスト	冊	
	登録用紙	部	
	レポート課題	部	
	試験問題	部	
送付先	※上記団体・担当者宛以外の場合は、施設名、気付部課名、担当者名などを詳しく記入ください。(連絡先に同じ場合は同上で可) 〒		
	TEL		
送付期限	年 月 日 までに		
連絡事項			

※講習実施2週間前までに、日本キャンプ協会事務局へご請求ください。

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級

## 養成実施報告書

公益社団法人日本キャンプ協会が定めた課程に従って、キャンプディレクター2級養成講習を行いましたので、下記のとおり報告します。

報告書提出日	年 月 日	課程認定番号	C -	
課程認定団体名				
事務担当者氏名 (報告者)				印
	電話		F A X	
担当講師氏名 (指導者資格番号)	(D1- )		(D1- )	
	(D1- )		(D1- )	
講習実施期間	年 月 日 ~		年 月 日	
終了日	(西暦) 年 月 日			
受講者数	名	合格者数	名	

講習会報告 (所感、課題など)

--

- ※ 実施した講習内容が確認できる講習のしおり等を添付してください。  
 ※ 講習会終了後、2週間以内に日本キャンプ協会事務局にお送りください。

## 受講者記録

No	氏名	推薦	レポート	試験問題	合否	コメント
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						

※推薦で履修をした人は、推薦欄に○印を付けてください。

公益社団法人日本キャンプ協会公認キャンプディレクター2級 養成  
登録諸費用内訳書

年 月 日

課程認定番号	C -	
課程認定団体名		
事務担当者氏名		印

日本キャンプ協会への振込額

(受験料・公認料・登録料)		
10,000円	×	人 = 円
合計額		円

※ 2021年度登録者は、11,000円(うち消費税1,000円)になります。

振込先・振込日・振込名義をお書きください。

いずれかにチェックを付けてください。

郵便振替口座へ振込み       銀行口座へ振込み

振込日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

振込人名義 \_\_\_\_\_

※課程認定団体名と異なる場合は忘れずにご記入ください。

振込先 【郵便振替口座】 番 号：00190-3-34031  
加入者名：公益社団法人日本キャンプ協会

他金融機関から振り込む場合  
ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキュウ)店 当座預金 0034031

【銀行口座】 銀行名：三菱UFJ銀行 渋谷中央支店  
口座番号：普通預金 No. 0030235  
口座名義：シヤ)ニホンキャンプキョウカイ (口座名義は変更ありません)

※講習終了後2週間以内に、日本キャンプ協会事務局にお送りください

開催要項(例) (2泊3日版)

公益社団法人日本キャンプ協会公認

## キャンプディレクター2級養成講習会要項

1. 期 日 2000年00月00日(○)～00日(○) 2泊3日 ※全日程の参加が必要です  
00日(○)00時00分受付開始 00日(○)00時00分解散予定
2. 会 場 (会場名) (会場住所)
3. 主 催 ○○○○○○○○○
4. 公 認 公益社団法人日本キャンプ協会
5. 協 力 ○○○○○○○○○
6. 講 師 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級指導者
7. 対 象 以下の要件を満たしている方  
【キャンプインストラクター資格をお持ちの方】  
受講要件：キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と、1泊以上のキャンプ指導経験1回以上
8. 定 員 ○○人(最少催行人数○○人) ※最少催行人数に満たないときは中止になる場合もあります
9. 参 加 費 ○○○○○円 ※宿泊費、食費、教材費、保険料、消費税等を含む  
※修了試験合格後、資格登録には別途費用が必要です  
※テキスト代は有無の確認の上、参加費に含まれます  
※受講をキャンセルした場合は、キャンセル料を申し受けます
10. 内 容 【実講習】 20時間 キャンプディレクター1級・2級共通(はじめに)  
キャンプディレクターの役割とキャンプカウンセリング  
プログラムの安全管理  
プログラムのマネジメント(企画・運営・評価・改善)  
【レポート課題】(日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容) 40時間  
全ての科目が含まれています。  
※「レポート課題」は講習会前に送付いたしますので、解答を済ませて講習会に持参してください  
【修了試験】
11. 持 ち 物 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保険証、筆記用具、室内履き、マイカップ・箸・スプーン、水筒、その他必要と思われる物
12. 申 込 み FAX、郵送またはメールでお申し込みください。  
問合わせ 〒○○○-○○○○(住所)  
TEL:○○○-○○○○-○○○○  
FAX:○○○-○○○○-○○○○ Email:○○○@○○○○○○○○○
13. 締 切 日 2000年 00月 00日(○) 必着

開催要項の例② (1泊2日×2回版)

公益社団法人日本キャンプ協会公認

## キャンプディレクター2級養成講習会要項

1. 期 日 20〇〇年〇〇月〇〇日(〇)～〇〇日(〇) 1泊2日 ※全日程の参加が必要です  
〇〇日(〇)〇〇時〇〇分受付開始 〇〇日(〇)〇〇時〇〇分解散予定
2. 会 場 (会場名) (会場住所)
3. 主 催 〇〇〇キャンプ協会
4. 公 認 公益社団法人日本キャンプ協会
5. 協 力 〇〇ブロックキャンプ協会(協力都道府県協会名)
6. 講 師 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級指導者
7. 対 象 以下の要件を満たしている方  
【キャンプインストラクター資格をお持ちの方】  
受講要件: キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と1泊以上のキャン  
プ指導経験1回以上
8. 定 員 〇〇人(最少催行人数〇〇人) ※最少催行人数に満たないときは中止になる場合もあります
9. 参 加 費 〇〇〇〇〇円 ※宿泊費、食費、教材費、受験料、保険料、消費税等を含む  
※修了試験合格後、資格登録には別途費用が必要です  
※テキスト代は有無の確認の上、参加費に含まれます  
※受講をキャンセルした場合は、キャンセル料を申し受けます
10. 内 容 【レポート課題】(日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容) 40時間  
全ての科目が含まれています  
※「レポート課題」は講習会前に送付いたしますので、解答を済ませて講習会に持参してください  
【修了試験】※時間が満たされている方のみ実施
11. 持 ち 物 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保険証、筆記用具、室内履  
き、マイカップ・箸・スプーン、水筒、その他必要と思われる物
12. 申 込 み FAX、郵送またはメールでお申し込みください  
問 合 せ 〒〇〇〇-〇〇〇〇  
(住 所 )  
TEL: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇  
FAX: 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 Email: 〇〇〇@camping.or.jp
13. 締 切 日 20〇〇年 〇〇月 〇〇日(〇) 必着



## 公益社団法人日本キャンプ協会

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

国立オリンピック記念青少年総合センター内

電話 03-3469-0217

FAX 03-3469-0504

E-mail: [ncaj@camping.or.jp](mailto:ncaj@camping.or.jp)

<http://www.camping.or.jp>